



新着資料案内



情報ライブラリーで新しく受け入れた資料の一部を紹介しています。
資料の検索は情報ライブラリーのホームページからできます。
貸出・予約など、利用方法についてはお問い合わせ下さい。



情報ライブラリーホームページ →

<図書> 2025年3月までの受け入れ分です

タイトル	著者	出版者	出版年月	請求記号
わたしの、本のある日々	小林聡美	毎日新聞出版	2024.7	019.9 コ
心理支援と生活を支える視点 クライアントの人としての存在を受けとめるために	村瀬嘉代子	金剛出版	2024.9	146.8 ム
グレートウーマンに会いに行く それぞれの人生と活動にリスペクトを込めて	福島みずほ	現代書館	2024.10	281 フ
近くも遠くもゆるり旅	益田ミリ	幻冬舎	2024.11	291.09 マ
リーダーシップはみんなのもの フェミニズムから考える女性とリーダーシップ	ジュリー・E・オーウェン	ナカニシヤ出版	2024.10	361.4 オ
ゆるい場をつくる人々 サードプレイスを生み出す17のストーリー	石山恒貴編著 秋田志保〔ほか〕	学芸出版社	2024.9	361.7 イ
DVと子ども虐待のソーシャルワーク 実践を変える視点と方法	増井香名子	日本評論社	2024.11	367.3 マ
戻れないけど、生きるのだ 男らしさのゆくえ	清田隆之	太田出版	2024.12	367.5 キ
「だれにも言っちゃだめだよ」に従ってしまう子どもたち たくみに手なずける「ずるい言葉」	櫻井鼓	WAVE出版	2024.11	368.6 サ
日本ファッションの一五〇年 明治から現代まで	平芳裕子	吉川弘文館	2024.11	383.1 ヒ
データリテラシー入門 日本の課題を読み解くスキル	友原章典	岩波書店	2024.10	K417 ト
傷つきのこころ学	宮地尚子	NHK出版	2024.12	493.74 ミ
編むことは力 ひび割れた世界のなかで、私たちの生をつなぎあわせる	ロレッタ・ナポリオーニ	岩波書店	2024.12	594 ナ
ごはんが楽しみ	井田千秋	文藝春秋	2024.10	726.1 イ
あこがれの図書館	パトリシア・ポラッコ作	さ・え・ら書房	2024.9	K726.5 ポ
100歳記念 志村ふくみ 色なき色にすべての色がある	志村昌司監修	平凡社	2024.5	753 シ
訳して、書いて、楽しんで エヴリシング・ワークス・アウト	村井理子	CCCメディアハウス	2024.11	801.7 ム
青い絵本	桜木紫乃	実業之日本社	2024.11	913.6 サ
ピーチとチョコレート	福木はる	講談社	2024.11	K913.8 フ
台所で考えた	若竹千佐子	河出書房新社	2024.11	914.6 ワ
私たちのテラスで、終わりを迎えようとする 世界に乾杯	チョン・セラン	早川書房	2024.11	929.1 チ

<DVD>

タイトル	作品の種類
燃えあがる女性記者たち	ドキュメンタリー
世界のはしっこ、ちいさな教室	ドキュメンタリー
吉岡彌生 女性医師の道を開拓した先駆者	ドキュメンタリー

貸出冊数・期間

図書・行政資料 15冊 3週間

DVD 3点 2週間



新着資料ピックアップ



わたしの、本のある日々



小林聡美 著 / 毎日新聞出版 / 2024 / 019.9 コ

猫と遊んで、ごはんをつくり、今日もゆるゆるページをひらく。俳優・小林聡美が、本のある楽しい暮らしをつづった読書エッセイ。巻末に酒井順子との対談も収録。

編むことは力 ひび割れた世界のなかで、私たちの生をつなぎあわせる



ロレッタ・ナポリオーニ 著 / 岩波書店 / 2024 / 594 ナ

心安らぐ趣味として親しまれ、フェミニズムや社会運動を支えるツールでもあった編み物。個人と政治、愛と経済を結びつけながら、編むことのパワーが紡いだ歴史をたどる。

ピーチとチョコレート



福木はる 著 / 講談社 / 2024 / K913.8 フ

体型を気にしながら、空気を読み、明るいキャラでわたり歩いてきた、中二の萌々。ある日、ヒップホップに出会ったことで、萌々の心は少しずつ変わっていき... 本音ときれいごとの間を痛快に描いた、ヒップホップ×友情の青春物語。

台所で考えた



若竹千佐子 著 / 河出書房新社 / 2024 / 914.6 ワ

身近な人の死、孤独と自由、新しい老い、自分を知る楽しさ、家族の形、ひとりで生きること。家事をしつつ考え見出してきた、台所目線の哲学をつづる。

世界のはしっこ、ちいさな教室



エミリー・テロン 監督 / 2021 / ドキュメンタリー / D185

教育後進国で教鞭を執る3人の先生に密着。3人は熱意を持ち教壇に立つが、様々な困難に頭を悩ます事になり...。明るい未来を信じて進み続ける、先生と子どもたちの成長物語。

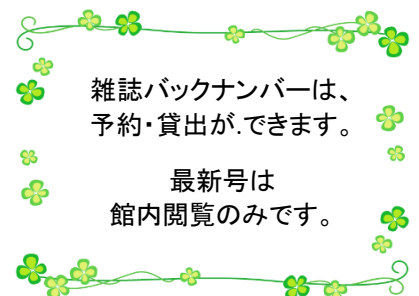
＼ 貸出できます ＼



飛ぶ教室 児童文学の冒険 79

光村図書出版 / 2024.10

【特集】 子どもの、ミステリー。



雑誌バックナンバーは、
予約・貸出ができません。

最新号は
館内閲覧のみです。

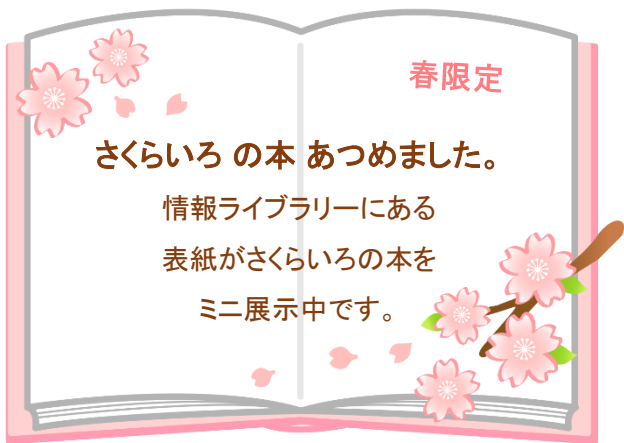
4月 テーマ展示

「女性たちと手仕事&ものづくり」

縫って 編んで 紡いで…
女性と手ごと・ものづくりについて、
作り手とジェンダーの関わり、
受け継がれる伝統、作品に込められた物語など
さまざまな角度から
書かれた本を紹介します。

「若年層の性暴力被害予防月間」

4月1日から30日は内閣府が定めた
「若年層の性暴力被害予防月間」です。
この月間にあわせて、
若年層への性暴力に関する資料や、
それらを予防するための啓発冊子、
相談機関などを紹介します。



ライブラリーツアーに参加してみませんか？

情報ライブラリーの所蔵資料の紹介や
必要な情報の探し方など、情報ライブラリーの活用術を
ライブラリースタッフが参加者のニーズにあわせて
ご案内します。気軽にお問い合わせください。

※予約制です。お申込みは、ライブラリーカウンター、
電話、ホームページ(メールレファレンス)でお願いします。



＜ブックサロン レポート＞

3月9日(日)に、「ブックサロン ときどきシネマ」を開催しました！
国際女性デーが近かったこの日は映画の日でした。
上映作品は、『この星は、私の星じゃない』(監督:吉峯美和)です。
1970年代のウーマン・リブ運動をカリスマ的に牽引した田中美津さんを
4年間にわたって密着したドキュメンタリー作品。子どもの頃のこと、
ウーマン・リブ運動、鍼灸師として患者と向き合う姿や、母としての思い、
沖縄・辺野古での活動…美津さんの語る言葉たちに心動かされる時間と
なりました。上映後は関連本もご覧いただきました。
見逃した方はDVDの貸出もしていますのでぜひご利用ください☆

＼CHECK＼



←ブックリスト

「よりよい関係をつくるために
ひとりひとりの生と性」

4月の月末休室日は
4月29日(火)です。
ご不便をおかけしますが
よろしく申し上げます。



ドーンセンター情報ライブラリーは、女性関係情報の専門情報センターです。女性問題の解決や男女共同参画社会の実現をめざすさまざまな活動を情報でバックアップするために、図書・行政資料・雑誌・グループ資料・視聴覚資料・各種データなどを広範囲にわたって収集しています。

貸出・返却について

- 貸出は1人につき
図書・雑誌・行政資料は15冊3週間
DVDは3点2週間まで貸出できます。
- 返却は情報カウンターにお返しください。
閉館しているときは1階立体駐車場前の
ブックポストをご利用ください。

開室時間・休室日

- <火～土> 午前9時30分～午後9時30分
- <日・祝> 午後9時30分～午後5時
- <休室日> 月曜日（祝日・振替休日を除く）
毎月最終火曜日、年末年始、
特別資料整理期間

※変更が生じる場合はドーンセンターHP
およびSNSにてお知らせします。

女性にも男性にも役立つ情報が
いっぱいの図書室です！



ドーンセンター情報ライブラリー

<TEL>06-6910-8616 <FAX>06-6910-8775

<所在地>〒540-0008 大阪府中央区大手前1-3-49

ドーンセンター2階(大阪府立男女共同参画・青少年センター)

<HP><http://www.dawncenter.jp/>

<アクセス>

京阪「天満橋」駅、Osaka Metro(旧大阪市営地下鉄)
谷町線「天満橋」駅1番出入口から東へ約350m。
JR東西線「大阪城北詰」駅2番出口から西へ約550m。
大阪シティバス(旧大阪市営バス)京阪東口からすぐ。



ドーンセンターHP

